

閉会の辞

新潟大学（歯学教育認証評価検討WG幹事委員） 前田健康

どうも長時間ご苦労さまでございました。

2年前に新潟でこの会を引き受けさせていただいた時は、活発な質疑応答があり、その後のブラッシュアップもあり、本事業内容について皆さんにご理解をいただけたかなというふうに思っています。

先ほどもお話をいろいろとさせていただきましたけれども、これでこのシステム、基準作りが終わったわけではありません。今後、評価体制の問題、基準のブラッシュアップ等も必要になってくるかと思っています。そのためには、やはり先生方のご意見をいただいて、それをフィードバックしていく必要がございます。残された期間はあと2年間という期間でございます。先生方が大学に戻られた後に、いろいろなご意見等々を荒木先生のほうに出していただければ、またワーキンググループの方で検討させていただき、また来年度のシンポジウムでご紹介していく形になるかと思っています。

本日は長い間ありがとうございました。